

平成25年12月11日
県土整備部河川課

報道関係者各位

一級河川^{つきぬのがわ}月布川（大江町）における緊急治水対策について
～災害関連事業の採択～

平成25年7月中旬からの記録的な豪雨により、大江町を流れる月布川が氾濫し、^{かおよし}顔好地区及び^{ぬくみ}貫見地区において、河川護岸等の欠壊や、家屋、田畑への浸水被害が発生しました。これを受け、国土交通省と今後の方策について協議を進めた結果、河川改修による効率的かつ早急な治水安全度の向上の必要性が認められ、この度、12月6日付けで災害関連事業が採択されました。

県では、両地区において今年度から3年間で河川改修を実施し、今回と同等規模の降雨に対する浸水被害の解消を図ります。

記

○顔好工区

施行位置 西村山郡大江町顔好地内
施工延長 L=1,730.6m
事業費 416 百万円
事業期間 平成25年～27年
事業内容 河道掘削（拡幅）、護岸工、築堤（引堤）等

○貫見工区

施行位置 西村山郡大江町貫見地内
施工延長 L=236.0m
事業費 92 百万円
事業期間 平成25年～27年
事業内容 河道掘削（河床掘り下げ）、護岸工、護床工等

問合せ先

県土整備部河川課

副主幹（兼）課長補佐 小松 英伸

TEL 023-630-2615

報道監 県土整備部次長 相田 信

平成 25 年 7 月豪雨により被災した河川の流下能力の向上【山形県】

—H25 年災 つきぬのがわ 月布川災害関連事業—

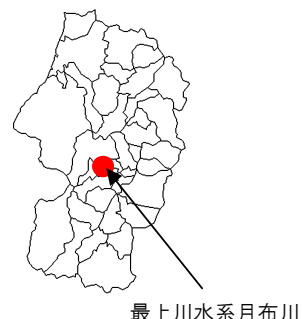
【概 要】

平成 25 年 7 月 17 日から 18 日にかけて発達した低気圧の影響により、山形県内全域で記録的な豪雨となりました。

西村山郡大江町を流下する月布川では、上流に位置する日暮沢雨量観測所ひぐれさわにおいて累計雨量 292mm、時間最大雨量 75 mmを記録し、この豪雨により、沿川の宅地や農地などで浸水被害が発生しました。

このうち、床上浸水など特に甚大な被害が発生した顔好地区及び貫見地区では、災害関連事業として一連区間の河道掘削等により河積を拡大し流下能力を向上させ、再度災害の防止を図ります。

<位置図>



【事業内容】

事業主体：山形県

事業箇所：西村山郡大江町

河 川 名：一級河川月布川（最上川水系）

事業期間：平成 25 年度～平成 27 年度

事業概要：顔好工区 416 百万円 L=1,730.6m

貫見工区 92 百万円 L= 236.0m

<横断面図>

